

東三河地域生態系ネットワーク形成ロードマップ

東三河地域のポテンシャル

- ・相互扶助の根付く風土
- ・積み重なるいにしへの歴史
- ・遠州灘、三河湾、豊川…多様な自然からの恵み
- ・固有種の宝庫
- ・国際港湾の招かれざる生きものたち

シンボルとなる生きもの

- ・【海】スナメリ・アカウミガメ
- ・【川・池】ヨシ トンボ
- ・【森】シイ・カシ林 アオバズク

生態系ネットワーク形成の方針

固有種の宝庫である 神々の山を再生する

県を越えた連携を図り、希少な動植物の生息環境を保全すると同時に、緑地を分断する場所での連続性の確保などを通じて、保全と質の向上を行う。

山と海をつなぎ人と自然をつなぐ 豊富な河川を取り戻す

山と海を、自然とまちを、水と緑でつなぐ豊富な河川と河畔林。生態系ネットワークの大動脈の保全と質の向上に取り組み。

いにしえから栄える まちなかに自然を呼び込む

市街地の社寺林、学校や企業敷地などの自然を守り育てることで、周辺の山や川から生きものを呼び込み、身近にふれあえる自然のネットワークを形成する。

身近な里海・三河湾を よみがえらせる

「三河湾環境再生プロジェクト」との連携を図るとともに、干潟の生物多様性への悪影響が想定される外来植物の除去に取り組む。

世界とつながる 崖森と砂浜をまもる

アカウミガメや渡り鳥など世界中を移動する動物の拠り所となっている貴重な砂浜と崖森を保全する取り組みは、生きものを通じて世界ともつながる。

基本的な取組方向

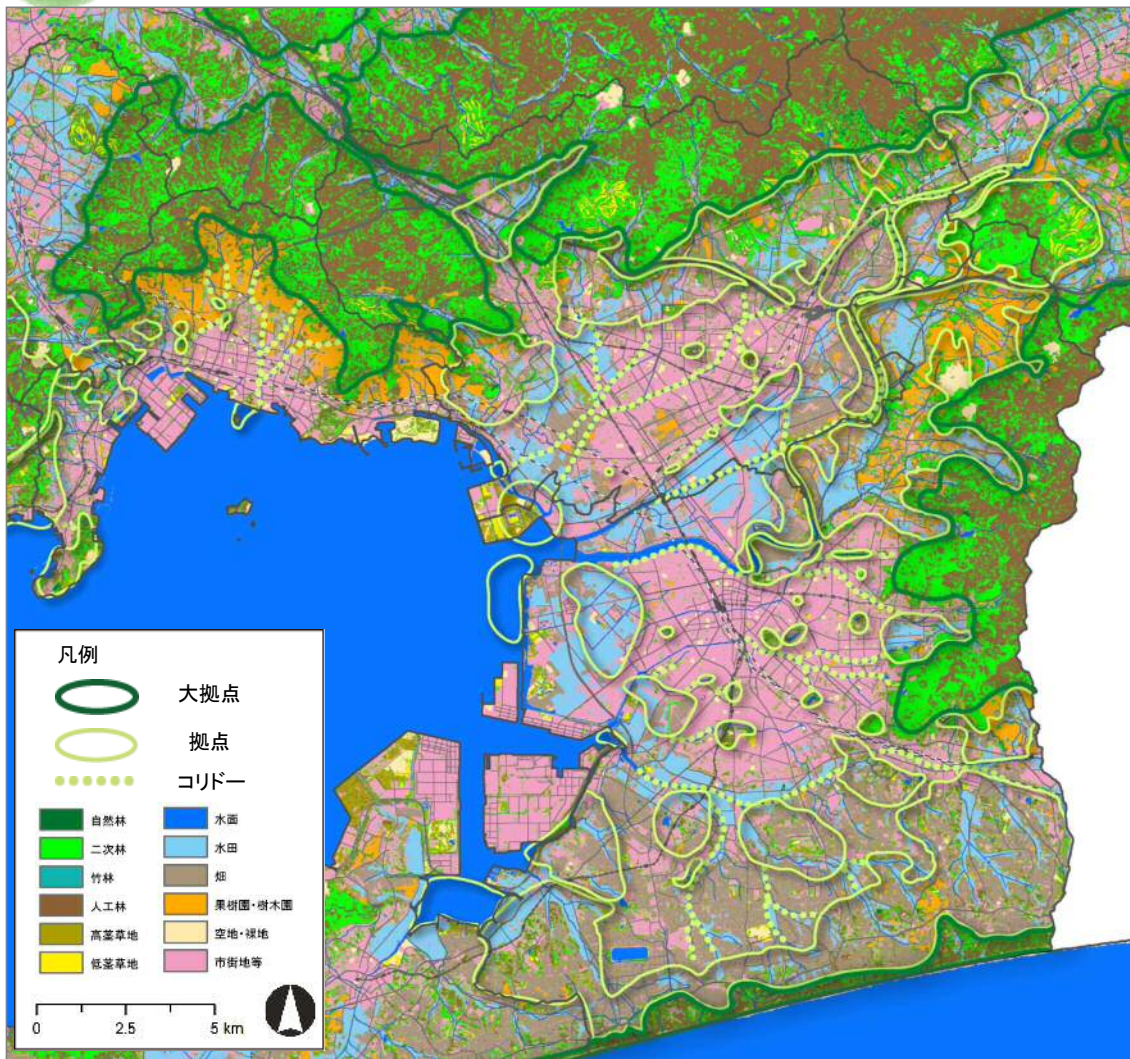
- ・固有種の生息生育環境の保全
- ・里山の管理と質の向上
- ・ため池の生物生息生育空間の保全
- ・河川の連続性の確保
- ・農地周辺の生物生息空間の保全
- ・河畔林の保全・再生
- ・学校・園庭のビオトープ化
- ・社寺林の保全と質の向上
- ・市街地における在来種緑化の推進
- ・企業緑地の保全と質の向上

- ・干潟や藻場の保全
- ・外来種の駆除

- ・砂浜の保全
- ・崖森の保全・質の向上

テーマ

穂の国いきものがたり 子どもたちへ 水と緑でつなげよう



東三河生態系ネットワーク協議会の構成団体

- | NPO・市民団体 | 大学・研究機関 | 経済団体等 |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・朝倉川育水フォーラム ・東三河自然観察会 ・穂の国森づくりの会 ・佐奈川の会 ・530運動環境協議会 ・豊橋自然歩道推進協議会 ・手取山公園管理協力会 ・さがらの森もりクラブ ・とよかわ里山の会 ・ほの国自然ソムリエの会 | <ul style="list-style-type: none"> ・愛知大学 ・豊橋技術科学大学 ・愛知工科大学 ・豊川市施設管理協会 (赤塚山公園ぎよぎよランド) ・蒲郡市都市施設管理協会 (竹島水族館) | <ul style="list-style-type: none"> ・国際ロータリー第2760地区社会奉仕委員会 ・東三河懇話会 ・豊橋青年会議所 ・豊川青年会議所 ・蒲郡青年会議所 |
| | | 行政 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・豊橋市 ・豊川市 ・蒲郡市 ・愛知県 ・国土交通省 豊橋河川事務所 |

実現に向けた進め方

地域への提案

モデル事業の実施 (ネットワークの視点で事業を実施します)

地域全体での展開 (取組への参加団体・地域を増やします)